

別記様式その2（第7条関係）

令和6年度政務活動費収支報告書

会 派 名 新生つばさ

1 収 入
政務活動費 1,080,000円

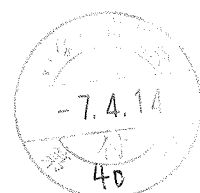
2 支 出 1,066,003円

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	293,495	視察研修、モバイル端末レンタル
研 修 費		
広 報 費	637,582	会派新聞（会派活動報告1号～4号）
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費	27,016	事務用品購入
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費	107,910	パソコンリース

注 備考欄には、主たる収支の内容を記載する。

3 残 額 13,997円



使途項目別一覧表

使途項目名	調査研究 費
-------	--------

年月日	支出内容	支出額	備考	整理番号
06.05.21	視察研修（旅費、交通費）	119,130 円		1
06.05.25	視察研修（旅費）	24,040 円		2
06.05.28	視察研修先手土産	14,075 円		3
06.05.28	研修会受講料	30,550 円		4
06.09.09	モバイル端末レンタル通信費 前期分（4月～9月）	19,800 円	前期分 11,000円*3人	5
06.12.19	セミナー受講料	35,550 円		6
06.02.26	モバイル端末レンタル通信費 後期分（10月～3月）	19,800 円	後期分 11,000円*3人	7
07.03.07	セミナー受講料	30,550 円		8
計		293,495 円		

支 出 伝 票

使途項目	調査研究 費	整理番号	1
支 出 金 額	119,130 円		
支出年月日	令和6年5月21日		
使 途 内 容	視察研修（旅費、宿泊費）		
領収書・その他証拠書類			
☐ 裏面添付			
日程 令和6年5月21日、22日			
内容 5/21 獣害対策			
5/22 子どもやさしいまちづくり			
場所 5/21 埼玉県飯能市、5/22 東京都町田市			
参加者 新生つばさ 3名			
※ 交通費 74,730円 24,910円*3名			
※ 宿泊費 44,400円 14,800円*3名			
合計 119,130円 参加者3名分			
支 出 先	東海旅客鉄道株式会社、その他		
按 分 率 等			
備 考 欄			

視察研修旅費明細書

会 派 名	新生つばさ	代表者印	
氏 名	渡辺一弘・原田敬司・伊藤三保	経理責任者	
視 察 日	R6年 5月 21日（火）～ R6年 5月 22日（水）	使途項目	調査 研費
視 察 内 容	獣害対策 子どもにやさしいまちづくり	整理番号	/
視 察 先	埼玉県飯能市・東京都町田市		

月日	出発地	到着地	宿泊地	電車賃		宿泊料		合 計
				路程	額	夜数	額	
5/21	麻生田	西桑名			490			1,470
	桑名	名古屋			360			1,080
	名古屋	新横浜			10,430			31,290
	新横浜	東飯能			1,170			3,510
	東飯能	町田			860			2,580
5/22	町田	新横浜			320			960
	新横浜	名古屋			10,430			31,290
	名古屋	桑名			360			1,080
	西桑名	麻生田			490			1,470
5/21			町田			1	14,800	44,400
計					24,910		14,800	119,130

交通費	24,910	円
宿泊費	14,800	円
合 計	39,710	円

119, 130円
39,710×3人分

視察研修報告書

令和 6年 5月30日

日 時	5月21日
氏 名	渡辺一弘
視察名	獣害対策事業
視察先	飯能市
説明者	
目的・内容	本市でも獣害の被害が増えてきている現状があり、市職員による鳥獣被害対策隊の設置や市職員と猟友会員による実施隊を設置など職員が積極的に地域に入って活動することが、飯能市鳥 獣被害対策隊の原点になっていることから
成果・所感	市職員による鳥獣被害対策隊の設置や市職員と猟友会員による実施隊を設置など、いなべ市にはない取り組みがあり、 当時の市長が「市職員が汗をかき、市民の困りごとにいち早く対応するように」と号令がかかり、市職員による「対策隊」が結成、わな猟や猟銃の資格を有する職員も多数いる という詩を挙げての取り組みに真剣さを感じた。 アライグマに関しては90%が市民による捕獲など、少く員の頑張りがあ るからこそ、市民もしっかりと協力してくれるのだという気づきがあ った。 その成果の表れが、令和5年では、平成28年に比べ3分の一にまで減 りその効果がしっかりとでていたとの事であり今すぐにでも、いなべ市 でも取り組まなくてはならない視察内容であったと感じた。

資料別添付

視察研修報告書

令和 6 年 5 月 30 日

日 時	令和6月5月21日
氏 名	原田敬司
視察名	獣害対策について
視察先	飯能市役所
説明者	関係職員
目的・内 容	鳥獣被害対策について、先駆的に行っている自治体に学ぶ。
成果・所 感	市民任せでなく、職員も現場に出て汗をかく 鳥獣被害対策隊が組織横断型プロジェクトチームとして市長の号令で結成される。 鳥獣被害対策実施隊には実際職員が配置されており、猟友会とも手を組んでいる。 当市独自の取り組みとして猟友会に有害鳥獣保護を委託したり、電気柵、防護柵の設置に対して補助金を交付。予算も鳥獣被害対策費として12、949千円（令和6年度）と高額な予算を割いている。市民を巻き込む取り組みとして、獣害対策講習会や電気柵設置講習会の設置を行っている。サルの群れの位置情報メールを配信したり、パチンコを貸し出したり、囲い罠による捕獲IoT技術の活用も行って、成果を上げている。 このような取り組みができるのは市長の本気度によるものだと思った。また職員の本気度が市民を動かしているのだとも思った。

資料別添付

視察研修報告書

2024年 5月 29日

日 時	2024 年 5 月 21日（月） 14時 00分～ 15時 30分
氏 名	伊藤三保
視 察 名	鳥獣対策事業について
視 察 先	埼玉県飯能市
説 明 者	鳥獣被害対策室
目的・内容	飯能市は埼玉県の南西部に位置し、市域の75%が森林で占めている点で、本市とよく似ており、ニホンジカ、イノシシ、ニホンザル、アライグマ、ハクビシンなどの被害が深刻になっていた。 害獣により、年々増大する農作物や生活環境に対する被害について、当時の市長から「市職員は率先して汗をかき、市民の困りごとにいち早く対応するように」との号令の下、平成29年度、市職員による「対策隊」を組織横断的なプロジェクトチームとして74名で結成し、また平成30年には合計で82名が任命され対策に乗り出した。職員は、わな免許を取得することが必須であり、中には狩猟免許を取得するものもいて猟友会と協力している。また、市民には出前講座で獣害対策講習会を実施。特にアライグマに対しては、「アライグマ捕獲従事者養成研修会」を実施し、研修終了後はアライグマを捕獲できる。そのために、小型箱わなを無料で貸し出し、捕獲した個体は、市が1頭につき2,000円の報奨金を支給。市民を巻き込むことで、鳥獣被害の認識が高まり、「自分の畑は自分で守る」との意識に立ち、さる追い、アライグマなどの捕獲など、成果が上がっている。
成果・所感	今後の課題について ○害獣は市境を越えて移動するので広域の対策が必要であり、近隣自治体と協力体制を取る必要がある。 ○捕獲した害獣の利活用についてジビエが考えられるが、商業ベースに乗せるには、安定した捕獲数、害獣の差し止め後、短時間に衛生的に処理を行うことができる工程管理など考慮すべきことがある。 現在の対策隊は、職員の業務増大や、土日の現場対応に対しての保健の問題など様々な課題を勘案して、令和5年度より登録制に改め、10名が登録している。 今回の視察で学んだことは、市長の号令の下、市民の側に立った取組をし、平成19年には合計37頭の捕獲だったものが対策隊が動き出した平成30年には485頭と13倍にもものぼる成果が出たこと、また市民も自分ごと都市対策講ずるよう意識が変わったことが素晴らしいと思った。本市も、市民の困りごとにいち早く対応するというような、市民目線に立った取組ができるよう意識を変える必要がある。

視察研修報告書

令和 6年 5月30日

日 時	5月22日
氏 名	渡辺一弘
視察名	子どもにやさしいまちづくり事業
視察先	町田市
説明者	
目的・内容	町田市は、世界的な広がりを見せている「子どもにやさしいまちづくり」を推進するため、ユニセフと連携して様々な取り組みを実施しているため
成果・所感	子ども憲章の策定において子どもたちの言葉で作っていることに驚いた。それに応えるべく、子どもたちの必要な施設を様々な角度から作っている。下記にこれを紹介 ・児童センター、 ：市の職員がいて、市の直営でありよる9時まで、5箇所運営 ・子どもクラブ、 ：児童センターを補完するように中間に位置し補完する役割 その他、放課後こども教室、冒険遊び場など様々な形態で「子供の居場所づくり」が充実している。 若者から声をもらいその声を取り入れる仕組みがあり、担当者が何回も足を運んだり、行政職員が子どもたちに近い点も参考になる事例であった。市長と若者での語る会など、事業についての評価を高校生がしており、事業評価の選定まで高校生が選択している点はさすが先進地という驚きがあった。 その他、「5月の子供の日」や「二十歳の集い」には若者主体で開催 反省会ではいけない、「声をいつでも、拾って次回へつなげていく」という職員さんの熱い言葉に心を打たれた。

資料別添付

視察研修報告書

令和 6 年 5 月 30 日

日 時	令和 6 年 5 月 22 日
氏 名	原田敬司
視察名	子どもに優しいまちづくり視察
視察先	町田市役所
説明者	町田市役所関係者
目的・内容	子育て、子どもに優しい町田市を視察することによって、いなべ市でも取り入れる施策を探るため
成果・所感	2023 住民基本台帳移動報告で子ども（0—14 歳）の転入超過数が全国一位になったまち。子どもの権利条約に批准する国の自治体が子どもの権利保障にかんするプログラムを具体化し、自己評価を実施する活動を行っている（全国 5 市）。子どもセンター、子どもクラブ、放課後子ども教室など、子どもの居場所作りに非常に力を入れていると感じた。1996 年に町田市子ども憲章を制定しているが、これは子どもたちが中心となって起草した。若者から意見をもらい、市の事業を作り上げてゆく風土に感心した、是非いなべ市でもやってもらいたいと思った。

資料別添付

視察研修報告書

2024年 5月 29日

日 時	2024 年 5 月 22日（月） 14時 00分～ 15時 30分
氏 名	伊藤三保
視 察 名	子どもにやさしいまちづくり 施策について
視 察 先	東京都 町田市
説 明 者	町田市子ども生活部児童青少年課
目的・内容	町田市は、東京都の多摩地区南部に位置し、人口43万人の商業都市。住民基本台帳移動報告2023年において、子どもの転入超過数（政令指定都市を除く）が第1位。ユニセフと連携し、「子どもにやさしいまち」の要素が列記されたCFCIチェックリストに沿って子ども施策を評価し、達成度を測る。その中でも、チェック項目①子どもの参画⑩自治体独自の項目、に特に力を入れている。CFCIに参加することにより、国際的な基準で市の実態を可視化でき、ユニセフからの情報が得られるというメリットがあった、ということだった。 ①子どもの参画の実践例：子ども憲章策定の際、子どもたちが中心となって起草した。この憲章策定が町田市の「子どもの参画」の原点になっている。子ども委員会、町田創造プロジェクト、高校生も参加する市民参加型事業評価など、子どもの意見・考えを積極的に施策に反映しながら進めている。 ⑩自治体独自の項目：大型の子どもセンターが5カ所、そして分館が1カ所設けてあり、市の職員が配置されている。スタジオや体育館なども完備し、0歳から18歳までを対象としており、21時まで開館して幅広い子どもたちの居場所になっている。
成果・所感	町田市では、子どもセンターを利用する子どもたちに声をかけをし、子どもが何をしたいのか耳を傾け、どうすれば実現できるか一緒に考え、実現していく。子どもが興味を持てる出し方をし、場所を提供し、意見を言いたいと思えるプロセスを提示し、後押しをしている。そして、その意見を市政に反映させる仕組みを確立している。 今後の課題は、子どもの関係部局だけで考えるのではなく、すべての職員・大人を巻き込んで子どもを幸せにしていきたいとのことだった。 今回の視察で、「子どもの意見をどのようにして聞くのか。」が、私の一番学びたいことだった。市の職員がセンターに常駐し、センターを利用する子どもたちの困りごとや、やりたいことを自然な形で聞いていた。「子どもセンターがあるから、そのようなことが出来るのか」との質問に「そうではなく、学校でも子どもの声を吸い上げることは出来る。興味を持たせる声のかけ方が大事。」ということだった。 本市でも、このような取組を始めなければならないと痛感した。

支 出 伝 票

使途項目	調査研究 費	整理番号	2
支 出 金 額	24,040 円		
支出年月日	令和6年5月25日		
使 途 内 容	セミナー参加費用（旅費）		
領収書・その他証拠書類			
☐ 裏面添付			
日程 令和6年5月25日			
内容 政策サイクル推進フォーラム			
場所 全国市町村会館（東京都）			
参加者 新生つばさ 1名			
※ 交通費 24,040円			
支 出 先	東海旅客鉄道株式会社、その他		
按 分 率 等			
備 考 欄			

視察研修旅費明細書

会 派 名	新生つばさ	代表者印	
氏 名	伊藤三保	経理責任者	
視 察 日	R6年 5月 25日（土）～ R6年 5月 25日（土）	使途項目	視察研修費
視 察 内 容	政策サイクル推進フォーラム	整理番号	2
視 察 先	東京		

月日	出発地	到着地	宿泊地	電車賃		宿泊料		合 計
				路程	額	夜数	額	
5/25	桑名	名古屋			360			360
	名古屋	東京			11,300			11300
	東京	赤坂見附			360			360
	赤坂見附	東京			360			360
	東京	名古屋			11,300			11,300
	名古屋	桑名			360			360
計					24,040			24,040

交通費	24,040	円
宿泊費		円
合 計	24,040	円

視察研修報告書

2024年 5月 30日

日 時	2024 年 5月 25日 13：30～17：30
氏 名	伊藤 三保
視 察 名	「地方議会からの政策サイクル」と成熟度評価モデル ～その現在・過去・未来～ 公開セミナー参加
視 察 先	全国町村会館
説 明 者	大正大学地域創生学部公共政策学科教授 江藤 俊昭氏
目的・内容	2010年より、いなべ市議会は議会改革を様々進めてきたが、議会及び議員活動の目標を明確にし、改めて取組を全議員参加の議会検証評価特別委員会を、清水隆弘議員を委員長として設置。2022年12月13日、第1回委員会を開催後、全体会8回、リーダー会議13回、グループワーク5回、市民との意見交換1回を開き、討議と対話を重ねました。2023年11月5日、市民と議会のフォーラムを開催し、市民の皆さんに、議会がこれから取り組んでいくことを宣言。2023年11月24日、「いなべ市議会行動計画」を策定し、委員会を解散しました。この取組について、清水隆弘議員が実践報告を行いました。江藤俊明先生の講義と福島県会津若松市、長野県飯田市議会からの報告もありました。
成果・所感	江藤俊明先生の講義では議会改革の到達点は、「住民自治の根幹」としての議会の作動、 ○閉鎖的でなく住民と歩む ○議員間討議 ○執行機関と討議する、ことが大事。 先進的な取組をされている会津若松市議会、飯田市議会の取組経過を伺い、これまで取り組まれた中での課題など参考にしながら、いなべ市議会もさらに進めていかなければならないと思った。

資料別添付

使途項目	調査研究 費	整理番号	3
支 出 金 額	14,075 円		
支出年月日	令和6年5月28日		
使 途 内 容	視察先手みやげ代金		
領収書・その他証拠書類			
☐ 裏面添付			
視察先 ・ 飯能市議会 ・ 所田市議会			
支 出 先	p a t i s s e r i e G H I B L I		
按 分 率 等			
備 考 欄			

支 出 伝 票

使途項目	調査研究 費	整理番号	4
支 出 金 額	30,550 円		
支出年月日	令和6年5月28日		
使 途 内 容	研修受講料		
領収書・その他証拠書類			
☐ 裏面添付			
日程 令和6年5月28日			
内容 ・議員がめざすべき議会の姿 ・一般質問・質疑の本質とは			
場所 リモート研修			
費用 資料代 30,000円 振込手数料 550円			
計 30,550円			
支 出 先	地方議員研究会		
按 分 率 等			
備 考 欄			

視察研修報告書

令和6年5月28日

日 時	令和6年5月28日
氏 名	渡辺一弘、伊藤三保、原田敬司
視 察 名	議員がめざすべき議会の姿（リモート研修）
視 察 先	リモート研修(オンライン)
説 明 者	福岡県福津市議会前議長 江上隆行
目的・内容	議員が目指すべき議会の姿～住民から近くて遠い地方議会から近くて近い地方議会へ 1・住民福祉の増進を図れる議会のあり方を研究するために 2・より効果的な一般質問を市民のために行うためのヒントを得るため
成果・所感	1。二元代表制のもと、もっと議会がブレーキ役として機能しなければならない。政策理念が同じな会派に入るべき。調査権は議員個人にあるわけではなく、議会、委員会にあることが新しい発見であった。決算を認定する際付帯決議をつけて議会の意思を明確にする必要性を感じる。同じ委員会の委員を長く続けることでその分野の専門家になれることは参考になった。2。一般質問は通告書に書かれたものは堂々と質問すること。議員が政策提言したことを首長がやるかやらないか質問するのが基本。一般質問で明らかになったことを予算審議で生かす。相手は行政のプロ、根拠をしっかりと持ち質問する。上記のようなノウハウが参考になった。

資料別添付

使途項目	調査研究 費	整理番号	5
支 出 金 額	19,800 円		
支出年月日	令和6年9月9日		
使 途 内 容	モバイルレンタル端末通信費 自己負担金（4月～9月分）3名分		
領収書・その他証拠書類 ☐ 裏面添付 モバイルレンタル端末通信費自己負担分（4月～9月分）3名分 $2,200\text{円} / \text{回線} / 2\text{ヶ月} * 1 / 2 = 6,600\text{円}$ $6,600\text{円} * 3\text{回線} = 19,800\text{円}$			
支 出 先	三重県いなべ市長		
按 分 率 等			
備 考 欄			

支 出 伝 票

使途項目	調査研究 費	整理番号	6
支 出 金 額	30,550 円		
支出年月日	令和6年12月19日		
使 途 内 容	研修受講料		
領収書・その他証拠書類			
☐ 裏面添付			
日程 令和6年12月19日			
内容 ・ 1期目議員のための議会活動新人研修1 ・ 1期目議員のための議会活動新人研修2 ・ 予算審議特別研修1 ・ 予算審議特別研修2			
場所 リモート研修			
費用 資料代 35,000円			
振込手数料 550円			
計 35,550円			
支 出 先	地方議員研究会、桑名信用金庫		
按 分 率 等			
備 考 欄			

視察研修報告書

2025年 12月 27日

日 時	2025 年 12月 20日
氏 名	伊藤 三保
視 察 名	1期目議員のための議員活動新人研修1・2
視 察 先	オンライン研修
説 明 者	地方議員研修会 統括コンサルタント 川本 達志 氏
目的・内容	1期目の議員として、やらなければならないこと。基本的なこと（本来の存在意義を自己認識すること） 首長⇒提案と執行に携わる。 議員⇒対話と討論、調査そして意思決定に携わる。 住民の福祉の増進を図る⇒ここで成果を出すと住民の生活が幸せになる 「自主的かつ総合的に」職務を遂行するために 基礎知識として ・地方自治とは何か ・地方財政の仕組みはどのようなになっているか ・議決機関である議会とはどのようにしてその機能を発揮するのか ・議員として発揮できる機能はなにか、より効果的に発揮するために 何が必要か ・首長（執行部）はどのように政策決定し、職員はどのような仕事をしている を知る必要がある。
成果・所感	この研修は、もっと早くまず最初に学ぶべき内容だったと思う。 基礎的な考え方やものの見方など、これからさき生かしていきたいことが盛りだくさんだった。 財政については、各参加者の資料にそれぞれの市町の決算シートを配布してもらい、シートの見方やここからわかることなど改めて学ぶことが出来た。 また、一般質問を行うときに有効な方法や本来あるべき姿と現実のギャップを埋められるよう執行部と調整、根回ししながら質問を進めていくこと、結果として成果に繋がっていく、ということ学びました。

資料別添付

使途項目	調査研究 費	整理番号	7
支 出 金 額	19,800 円		
支出年月日	令和7年2月26日		
使 途 内 容	モバイルレンタル端末通信費 自己負担金（10月～3月）3名分		
領収書・その他証拠書類 ☐ 裏面添付 モバイルレンタル端末通信費自己負担金（10月～3月）【3名分】 $2,200\text{円} / \text{回線} / 2\text{ヶ月} \times 1 / 2 = 6,600\text{円}$ $6,600\text{円} \times 3\text{回線} = 19,800\text{円}$			
支 出 先	三重県いなべ市長		
按 分 率 等			
備 考 欄			

支 出 伝 票

使途項目	調査研究 費	整理番号	8
支 出 金 額	30,550 円		
支出年月日	令和7年3月7日		
使 途 内 容	研修受講料		
領収書・その他証拠書類			
☐ 裏面添付			
日程 令和7年3月7日			
内容 ・ Resasを使った人工関連質問①（人口減少対策） ・ Resasを使った人工関連質問②（地域経済）			
場所 リモート研修			
費用 資料代 30,000円 振込手数料 550円			
計 30,550円			
支 出 先	地方議員研究会、桑名信用金庫		
按 分 率 等			
備 考 欄			

使途項目別一覧表

使途項目名	広報 費
-------	------

年月日	支出内容	支出額	備考	整理番号
06.06.12	会派だより発行	164,670 円	つばさ通信 第1号	1
06.10.30	会派だより発行	152,570 円	つばさ通信 第2号	2
06.12.10	会派だより発行	164,670 円	つばさ通信 第3号	3
07.01.20	会派だより発行	155,672 円	つばさ通信 第4号	4
計		637,582 円		

使途項目	広報費	整理番号	2												
支出金額	152,570 円														
支出年月日	令和6年10月30日														
使 途 内 容	会派新聞印刷代金														
領収書・その他証拠書類 ☐ 裏面添付 つばき 通信 Vol.2 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%;">会派新聞印刷代</td> <td style="width: 20%;">13, 000枚</td> <td style="width: 40%;">104, 000円</td> </tr> <tr> <td>新聞折り込み費</td> <td>10, 000枚</td> <td>34, 000円</td> </tr> <tr> <td>消費税</td> <td></td> <td>13, 800円</td> </tr> <tr> <td>振り込み手数料</td> <td></td> <td>770円</td> </tr> </table>				会派新聞印刷代	13, 000枚	104, 000円	新聞折り込み費	10, 000枚	34, 000円	消費税		13, 800円	振り込み手数料		770円
会派新聞印刷代	13, 000枚	104, 000円													
新聞折り込み費	10, 000枚	34, 000円													
消費税		13, 800円													
振り込み手数料		770円													
支 出 先	株式会社 アダプト														
按 分 率 等															
備 考 欄															

使途項目	広報費	整理番号	3
支出金額	164,670 円		
支出年月日	令和6年12月10日		
使 途 内 容	会派新聞印刷代金		
領収書・その他証拠書類			
☐ 裏面添付			
つばエ通信 Vol.3			
会派新聞印刷代 10,000枚 115,000円			
新聞折り込み代 10,000枚 34,000円			
消費税 14,900円			
振り込み手数料 770円			
支 出 先	株式会社 アダプト		
按 分 率 等			
備 考 欄			

支 出 伝 票

使途項目	資料作成 費	整理番号	1
支 出 金 額	17,798 円		
支出年月日	令和6年5月7日		
使 途 内 容	事務用品購入（書類バック）		
領収書・その他証拠書類			
☐ 裏面添付			
サンワサプライ らくらくPCキャリー-black			
品代 17,688円（5,896円*3）			
振込手数料 110円			
計 17,798円			
支 出 先	東海システムアンドサポート株式会社		
按 分 率 等			
備 考 欄			

支 出 伝 票

使途項目	資料作成 費	整理番号	2
支 出 金 額	9,218 円		
支出年月日	令和7年3月18日		
使 途 内 容	事務用品購入（ﾌﾟﾘﾝﾀｰｲﾝｸ）		
領収書・その他証拠書類			
☐ 裏面添付			
エプソン プリンターインク 9,218円			
支 出 先	（株）エディオン		
按 分 率 等			
備 考 欄			

支 出 伝 票

使途項目	事務所 費	整理番号	1
支 出 金 額	107,910 円		
支出年月日	令和6年5月7日		
使 途 内 容	パソコンリース代（年間）		
領収書・その他証拠書類			
☐ 裏面添付			
会派パソコンリース代金			
8,965円（月額）*12ヶ月 107,580円			
振込手数料 330円			
計 107,910円			
支 出 先	東海システムアンドサポート株式会社		
按 分 率 等			
備 考 欄			